

5月「出前ごみスクール」



社会科の「ごみはどこへ」では、家庭や学校から出されたごみがどのように集められ、どのように処理されているか、調べる学習をしています。

5月22日(金)には、川崎市の環境局の方を招き、「出前ごみスクール」を行いました。収集車や収集する時の衣服の工夫について、スケルトン車を見学することを通して学びました。また、分別ゲームを通して、ごみとして処理するのではなく、分別することで資源として再利用できることを学びました。

今後は、自分たちにできることは何かを考え、これからの生活について考えていきます。

6月「校外学習」～王禅寺処理センター、長沢浄水場～



6月12日(木)、社会科の学習でゴミ処理センターと浄水場へ行きました。

王禅寺処理センターでは、収集車がセンターに到着した後のゴミピットの様子や資源化処理施設での分別の様子などを見学しました。浄水場では、着水井の水が透明な水に変わっていく様子を見学し、水の循環についても学びました。

処理センターも浄水場が、自分たちの生活を支えてくれていることを知り、これからの生活について考えていました。

7月「夏休み前集会」



7月16日に、夏休み前の学年集会を行いました。実行委員の子ども達が考えた当日のめあては「みんなで交流を深め、楽しい思い出を作ろう」です。どんな活動をしたらよいか考えた時には、「鬼ごっこ」や「ドッジボール」なども挙がっていましたが、「走ることやボールが苦手な人もいるかもしれない。」ということから、鬼ごっこを「氷鬼」(途中で休める、助けてもらったらまた参加できる)にすることで決定しました。また、「ばくだんゲーム」と「じゃんけん列車」なら、みんなが楽しめる、みんなできるという理由で決定しました。

当日は、暑さのため「氷鬼」は行えませんでした。ルールを守って笑顔で活動できました。